

## 大問2の(2) 次の文章を英語に訳しなさい。

今日でも多くの人々が芭蕉の生誕地を訪れ、芭蕉の足跡を辿る。「奥の細道 (Oku no Hosomichi)」は三百年経った今でも、英語やそれ以外の多くの言語に翻訳されている。そして、この作品は、いまだに世界中の読者たちを魅了し続けている。

われわれは種々の災害に見舞われ、不確実性に満ちた世界に生きている。そのことを踏まえれば、現代の読者たちが、芭蕉が時折訴えていた漠然とした不安と自分たちの不安を同一視するのは無理からぬことである。

## 解法

和文和訳（最初に日本語をもっと簡単にする）と骨組み主義（修飾語をいったん外せ）で行け！

原文① 今日でも多くの人々が芭蕉の生誕地を訪れ、芭蕉の足跡を辿る。

和訳 沢山の人々が芭蕉が生まれた場所を訪れる。彼らは芭蕉の旅したコースを旅する。

英訳 Today, many people visit the birthplace where Basho was born, and some of them make a trip to the route which Basho had took.

原文② 「奥の細道 (Oku no Hosomichi)」は三百年経った今でも、英語やそれ以外の多くの言語に翻訳されている。

和訳 「奥の細道」は300年間、沢山の言語に翻訳されている。現在まで。英語を含む沢山の言語に。

英訳 Oku no Hosomichi has been translated into many languages including English for three hundred years.

※これに Until now を加えたい。後ろが修飾語句が込み入っているので前がよさそうか。

原文③ そして、この作品は、いまだに世界中の読者たちを魅了し続けている。

和訳 この作品は、読者を魅了する。今でも。

英訳 This work fascinates readers all round the world even now.

原文④ われわれは種々の災害に見舞われ、不確実性に満ちた世界に生きている。

和訳 私たちは様々災害に苦しんでいる。私たちは～な世界に生きている。

英訳 We now suffer from a variety of disasters. We are living in the world. of uncertainty.

※ 不確実な時代、不確実な世界。 不確実とは？ 逆の「確実な」とは？ sure, certain

不確実な世界 an uncertain world a world of uncertainty

原文⑤ そのことを踏まえれば、現代の読者たちが、芭蕉が時折訴えていた漠然とした不安と自分たちの不安を同一視するのは無理からぬことである。

和訳 読者がAとBを同じと考えることは当然である。

英訳 It is natural that readers should think A is the same as B.

A= 芭蕉は時々、漠然とした不安を訴えた。これを名詞化すること。ところで、「漠然とした」はどうする？

「あいまいな」「クリアでない」あたりならなんとかなりそう。

Basho sometimes appealed the unclear anxiety.

B= 自分たちの不安 our anxiety

合成すると It is natural that today's readers should think that the unclear anxiety Basho sometimes appealed is the same as our anxiety.

「そのことを踏まえれば」 = 「そのことを考えると」 Considering this,

全文書いて、原文とちやくする。

- 1 ちゃんと過不足なく書いているか
- 2 時制の一致、三単現のS、冠詞の間違い、などをチェック。

Today, many people visit the birthplace where Basho was born, and some of them make a trip to the routes which Basho had took. Until now, “*Oku no Hosomichi*” has been translated into many languages including English for three hundred years.

We now suffer from a variety of disasters. In other words, we are living in the world. of uncertainty. Considering this, it is natural that today’s readers should think that the unclear anxiety Basho sometimes appealed is the same as our anxiety.

どうだろうか？

ちなみに、旺文社の出している模範解答は次の通り。

Even today, many people visit Basho’s birthplace and follow his footsteps. Three hundred years after it appeared, “*Oku no Hosomichi*” has been translated into English and many other languages. It continues to enchant readers all over the world.

We are living in a world filled with disasters and uncertainties. As such, it seems natural for today’s readers to identify their insecurity with the vague anxiety that Basho sometimes voiced.